

バングラデシュの投資・市場環境セミナーのご案内

この度、当組合では、「バングラデシュの投資・市場環境と南アジア地域協力連合（SAARC）の利用可能性」について調査（26年度事業）を行いました。今般、本調査結果に関するセミナーを開催する運びとなりましたので、ご案内申し上げます。

バングラデシュは、近年 GDP で年間 6% 台の経済成長を続けており、海外からの直接投資が増加する中、今後も繊維産業を中心に機械製品など製造業の発展が見込まれます。また、同国は約 1 億 6 千万人の人口を擁し、今後も人口拡大のボーナス効果が長く続くため、経済発展とともに国内消費市場の拡大が期待されます。しかし、他方では、大幅に不足している電力・道路などインフラの整備が急務となっています。さらに、同国は、隣接するインド等をメンバーとする南アジア地域協力連合（SAARC）の加盟国であり、SAARC の利用可能性を検討することは有意義と思われる。

そこで、この度の調査では、(1) バングラデシュの投資・市場環境、(2) 円借款案件や PPP による各種インフラ整備プロジェクト、(3) 白物家電・テレビ市場の実態、(4) SAARC の利用可能性について、現地の政府投資機関、現地企業、日本政府関係機関、日系企業、家電販売店等へのヒアリングなど現地調査を実施し、日系企業のバングラデシュへの対応戦略について考察しました。

本セミナーにおいては、現地調査を含め調査全体を総括しました株式会社大和総研 アジア事業開発本部 コンサルタントの吉田 仁氏、後藤 圭佑氏より、報告いただきます。

組合員各位におかれては、ぜひこの機会をご利用いただき、万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようご案内申し上げます。

【※補】

当組合のホームページに、『バングラデシュの投資・市場環境と南アジア地域協力連合（SAARC）の利用可能性』の調査報告書を掲載しておりますので、ぜひご利用ください。下記、「エマージング市場関連情報」コーナーの最下部「報告書・研究論文」に掲出しています。

<http://www.jmcti.org/trade/bull/emerging.htm>

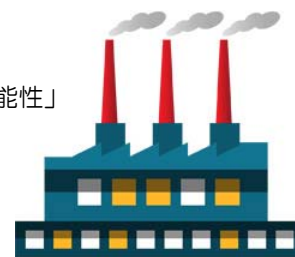
◆日 時：平成 27 年 6 月 2 日（火）14:00～16:00（開場 13:30）

◆場 所：機械振興会館 6 階 会議室 6D-1・6D-2・6D-3（定員 100 名）
（東京都港区芝公園 3-5-8）
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>

◆テーマ・講演内容

「バングラデシュの投資・市場環境と南アジア地域協力連合（SAARC）の利用可能性」

- (1) バングラデシュの投資・市場環境
- (2) インフラ整備プロジェクト（円借款案件、PPP）
- (3) 白物家電・テレビ市場の実態
- (4) 南アジア地域協力連合（SAARC）の利用可能性
- (5) まとめ（日系企業の対応戦略）



◆講 師：株式会社 大和総研 アジア事業開発本部
 コンサルタント 吉田 仁（よしだ じん）氏／後藤 圭佑（ごとう けいすけ）氏

◆参加費：無料（組合員限定）

※受講票の発行はございませんので、セミナー当日は名刺を受付にお渡しください。

※講演内容の録画、録音等は固くお断り申し上げます。

◆お申込み方法：セミナー参加ご希望の方は、5月29日（金）までに、当組合ホームページからお申込みください。定員となり次第、締切りを繰り上げる場合がございます。

<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#bangla>

◆キャンセル方法：下記事務局までメール又は電話にてご連絡ください。

※ご不明な点等ございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

お問い合わせ先：日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元(くらもと)、長岡

TEL：03-3431-9348

E-Mail：mailto:tohshi@jmcti.or.jp